

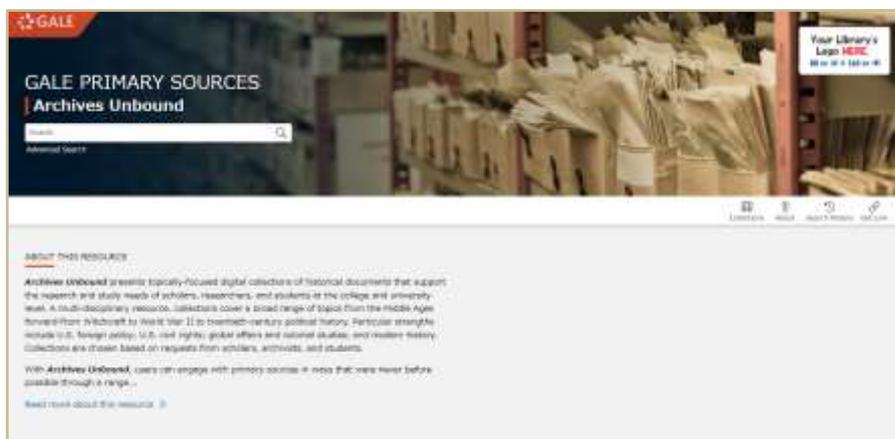
ネイティブアメリカンの急進主義団体に関する FBI の捜査資料  
アメリカンインディアン運動とネイティブアメリカンの急進主義  
**American Indian Movement and Native American Radicalism**

ネイティブアメリカンの急進主義団体、アメリカンインディアン運動

1950年代から60年代にかけての公民権運動と人種差別禁止の法制化は、ネイティブアメリカンにも大きな影響を及ぼしました。ミネソタ州ミネアポリスで1968年に創設されたアメリカンインディアン運動(American Indian Movement)は、当初はネイティブアメリカンに対する警察の暴力の問題に取り組むために、地元のネイティブアメリカンの組織を束ねる役割を果たしていましたが、その後、議会へのロビー活動や州法の制定を中心に取り組んだネイティブアメリカンの初期権利擁護運動が実質的な成果を得ることができなかったという反省に立ち、アメリカにおける不正義という根源的なテーマをアジェンダの根幹に据え、ネイティブアメリカン関係の組織の中でも最も戦闘的で、急進的な性格を帯びるようになりました。アメリカンインディアン運動は新聞やメディアを使って、世論に向けてメッセージを発信しました。1970年の感謝祭で、ピルグリムファーザーズのプリマス上陸350周年を祝う式典が開かれた時には、メイフラワー号のレプリカを奪う行為に及び、1971年にはラシュモア山を占拠、大統領選挙が行われた1972年には、大統領候補とネイティブアメリカンの問題に関する話し合うために「破棄された条約の旅(Trail of Broken Treaties)」と称する大陸横断の行進をワシントン D.C.まで行ない、ワシントン D.C.にあるインディアン局の本部を占拠します。1973年には、白人によるネイティブアメリカン殺人事件をきっかけとして発生したウーンデッド・ニー占拠事件(19世紀末にスー族が合衆国の騎兵隊に虐殺されたことで知られる)に数人のメンバーが参加、占拠は71日間に及び、期間中、合衆国政府との間で銃撃戦を交える事態に至りました。

約 14,000 ページの FBI 捜査資料

本コレクションは、約 14,000 ページのアメリカンインディアン運動に関する連邦捜査局(FBI)の捜査資料を収録します。FBI はアメリカンインディアン運動が創設された1968年以来、同団体を過激派(Extremist)として捜査対象にしていました。情報提供者の報告や過激派捜査部(Extremist Intelligence Section)が集めた資料は、アメリカンインディアン運動の組織、指導部、行動形態、思想的背景を詳らかにするものであり、ネイティブアメリカンの急進主義運動の発展を研究する上で不可欠の資料集です。



TO GENERAL INVESTIGATIVE DIVISION AND ONE TO INTELLIGENCE DIVISION, FBIHQ. A THIRD COPY SHOULD BE FURNISHED PROMPTLY TO OKLAHOMA CITY IN VIEW OF AIM NATIONAL CONVENTION SCHEDULED THERE IN EARLY JULY, 1973.

KEEP IN MIND THAT IF INTELLIGENCE DATA MERITS DISSEMINATION IT SHOULD BE SUBMITTED IN FORM SUITABLE FOR DISSEMINATION. ADDITIONAL INTELLIGENCE DEVELOPED IS TO BE FURNISHED THE BUREAU AND APPROPRIATE OFFICES.

**Wounded Knee occupation**

NOTE: In response to the New York Times and Post handling the investigation of the Wounded Knee occupation and related activities furnished an outline of the type of intelligence data it has recovered to date. Generally, it corresponds to the seven categories outlined above.

in the caravan's wake:  
an unstable  
status quo

**Trail of Broken Treaties**

... had received threats against ... of their wives and children by ... from uncontrolled tables. The whole of Indian America, then, between America's classical idea of minority's minority, was caught in a developing paradox defined and refined against its own experience of itself. For each Indian determination against government had occurred since the 1880's. Was a sector of the national Indian community following the route toward other minorities, seeking for constitutional tactics and sharp techniques to achieve its ...

◆ データベースの概要

- ◆ 原資料所蔵機関: Federal Bureau of Investigation Library
- ◆ 期間: 1968年-1979年
- ◆ 総ページ数: 14,195 ページ